

バス運行時間の改訂について

先日も、お手紙いたしました。酒々井町一佐倉線のバスの運行時間の改訂について終バスが1時間早くなり、都内通勤している娘たちの帰宅時間が間に合わなくなり、毎日、迎えに行くことが多くなりました。白金団地に行く路線は増えているのに対し、酒々井便は減る一方です。高齢者、若い通勤者にとってバス便が減ることは大変です。娘たちは今まで遅くなると「迎えに行こうか」と連絡しても「バス便が無くなる」からとバスで帰ってきました。4月からはとうとう終バスの時間が早くなり、毎日、迎えに行くようになりました。

京成佐倉発の終バスの時間が今まで、21:30 だったのが改訂により 19:25 になった為です。昼間のバス運行時間は減便しても構わないのですが、終バスの時間はせめて 20:30 になれば会社を急いで出れば何とかできるそうですが、交渉出来ませんか？酒々井町から都内通勤している人達にとってバスが無いというのは致命傷です。町長からの返事の手紙ではふれあいタクシーとかを利用してくれとのことですが、ふれあいタクシーは夕方 5:00 には終わっています。とても間に合いません。それともふれあいタクシーを京成佐倉から酒々井町まで運行して頂けるので有難いのですが・・・京成電鉄は白金ニュータウンには優遇していますが、酒々井には冷たい。京成佐倉駅から酒々井駅までの終バスをせめて 20:30 便を残して欲しいのです。昼間は減便しても構いません。

早い時間は無くしても終バスの時間は今までどうりにしてもらうか、酒々井町として何らかの対策を取って頂ければと思います。

■回 答

このたびは、ちばグリーンバス株式会社の運行する本佐倉線におけるバスの減便によりご不便になられるとのことでご提案いただきありがとうございます。

今回ご提案いただいた内容につきましては、運行会社であります、ちばグリーンバス株式会社にお伝えさせていただきます。

なお、結果につきましては追って回答させていただきます。

担当課《企画財政課》

しすいふれ愛タクシーは、少子高齢化社会を迎える中で、高齢者を含めた交通弱者の外出しやすい環境づくり、地域経済の活性化を図る目的と、酒々井小学校児童の登下校時のスクールバスの運行を兼ねたものとなっております。運行に

あたっては、「地域公共交通会議」の協議が調った上で、国土交通大臣の許可を受け実施する巡回・デマンド複合型総合交通システムとなっております。

運行状況については、利用者は、高齢者の方々が80%以上を占めており、目的別では、通院等が概ね50%となっております。

また、運行範囲につきましては、町内となっており、特別運行としまして、さくら斎場や通院の目的のために、成田赤十字病院と日本医科大学千葉北総病院への直通運行をおこなっております。

しすいふれ愛タクシー事業における運行範囲等の見直しは、酒々井町地域公共交通会議の協議が整っている必要があることから、各事業者との調整も含め、慎重に進めていく必要があるものですので、現時点で運行範囲の見直しは難しいものと考えております。

担当課《健康福祉課》